

プログラムの特色

高知医療センター内科研修プログラム（循環器内科）

当院は日本循環器学会、日本心血管インターベンション治療学会、日本超音波医学会の研修施設であり、これらの専門医を目指す先生方にとって非常に良い環境です。また、当院はカテーテルでの大動脈弁置換術(TAVI)や経皮的僧帽弁接合不全修復術(Mitra Clip)、経皮的左心耳閉鎖術(WATCHMAN)の認定施設でもあり、ストラクチャー部門も非常に充実しています。やる気さえあれば、比較的研修早期から様々な分野における知識や手技の取得が可能です。また、学会活動も積極的に行っており、希望があれば国際学会への参加や発表も可能です。その他にも、論文作成や雑誌への投稿も上級医より指導が受けられます。

専攻医週間スケジュール

	月	火	水	木	金	土・日
午前	循環器カンファ 救急当番	カテーテル 検査・治療	心筋シンチ 心臓リハビリ	救急当番	総回診 TAVI	休み
午後	エコー検査	カテーテル 検査・治療	WATCHMAN Mitra Clip	カテーテル 検査・治療	エコー検査	休み
夕方			合同勉強会		ハートチーム カンファレンス	

取得可能専門医

- 日本循環器学会専門医
- 日本高血圧学会専門医
- 日本内科学会総合内科専門医
- 日本心血管インターベンション学会専門医
- 日本超音波学会専門医

キャリアパス

卒業年数	高知医療センター 内科専門研修プログラム専攻医		内科専門医 取得		各サブスペシャリティ取得 ※資格によって時期は前後する													
	1年	2年	3年	4年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年		
研修施設名	高知県下の 研修病院		高知医療センターで 1年~2年間内科系 診療科で希望に応じた 研修を行う ■高知医療センター 内科系診療科		岡山大学 ※1	高知大学病院 近森病院 高知赤十字病院			高知医療 センター			高知医療センターまたは希望する医療機関で勤務、 あるいは国内留学など自由な選択肢があり、相談可能						
診療以外の キャリア	-	-	【各科 内科指導医数】※2023年4月時点 循環器内科 4名 消化器内科 2名 血液内科・輸血科 3名			呼吸器内科 2名 糖尿病・内分泌内科 1名 腎臓内科・膠原病科 1名			腫瘍内科 1名 総合診療科 2名 救命救急科 1名									
償還期間 消化年数	1年	2年	4年	5年	8.5年	9年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(高知県医師養成奨学貸付金受給者の例)

※ 診療科別のプログラムも策定次第お示しする予定ですが、希望者がいた場合は個別対応します。
※1 岡山大学の研修期間は償還対象外となる。
※3 高知医療センター指導医が定期的に連絡をとり、キャリアアップを確認。

Q 休日の過ごし方、リフレッシュの仕方は？

A 当院の循環器内科は単科当直制で、休日や夜間も循環器内科医師が日当直として病院にいます。休日や夜間は日当直医が対応してくれるので病院に呼ばれることは無く、家族

DR.吉村に
聞きました!
キャリアについて
教えて!

循環器内科

吉村 由紀 DR.

yoshimura yuki

Profile

出身大学/岡山大学
初期研修病院/高知医療センター
卒後何年目/15年目
専門分野/循環器内科

高知医療センター
内科



Q 現在の診療科、病院へ進んだきっかけ、働いた感想は？

A 研修医となり学生時代は苦手であった心電図や心エコー検査がいかにも臨床現場で重要であるかを実感し、所見が読めるようになりたかったのと、尊敬できる指導医と出会えたため医療センターの循環器内科を選択しました。毎日多忙ですが、様々な経験が積めて日々充実しています。

Q 研修医や医学生にアドバイスをお願いします

A 人生とは「出会い」だと思います。職業との出会い、病院との出会い、患者さんとの出会い、同僚・仲間との出会い。尊敬できる師匠との出会い。様々な出会いで人生は選択されていきます。辛くしんどい出会いもありますが、全ては未来に繋がっていきます。たくさん「出会い」を堪能して下さい。

とのんびり過ごす事ができます。子供と一緒に公園や映画に行ったり、遠くへドライブに出かけたりしてリフレッシュしています。



専門研修プログラムの詳細
https://www2.khsc.or.jp/saiyou/
recruit/re1/re1-3/re1-3-1/



後期臨床研修 HP
https://www2.khsc.or.jp/saiyou/
recruit/#ishi-shikaishi

お問い合わせ

〒781-8555 高知県高知市池2125番地1
高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター 臨床研修管理センター 担当/青木
TEL: 088-837-3000 FAX: 088-837-6766
Mail/ kensyucenter@khsc.or.jp

プログラムの特色

高知医療センター内科研修プログラム（内科）

当院の内科プログラムは、自分の興味がある科を選んでローテートする形で研修することも、また、サブスペシャリティが決まってい1つの診療科に長く在籍することも可能です。連携施設には、高知大学病院、高知赤十字病院、近森病院、幡多けんみん病院、愛媛県立中央病院、岡山大学病院、岡山市立市民病院、岡山赤十字病院、国立循環器病研究センター、その他、高知市内から通える地域枠の奨学金の償還対象となっている施設も含まれています。Common diseaseから専門的な疾患まで幅広く経験でき、個々の患者に最適な医療を提供する計画を立て実行する能力の習得をもって目標の達成とします。

専攻医週間スケジュール

	月	火	水	木	金	土・日
午前	新患外来	救急当番	病棟対診	負荷試験	病棟対診	休み
午後	病棟業務	病棟業務	外来	外来	病棟カンファ	休み
夕方	新入院カンファ		CPC(1回/月)	症例検討会	抄読会	

取得可能専門医

- 日本内科学会専門医
- 日本糖尿病学会専門医
- 日本内分泌学会専門医

キャリアパス

卒業年数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
研修施設名	高知県下の研修病院		高知医療センターで1年～2年間内科系診療科で希望に応じた研修を行う ■高知医療センター内科系診療科		岡山大学 ※1 高知大学病院 近森病院 高知赤十字病院	幡多けんみん病院 あき総合病院など ※3			高知医療センター	高知医療センターまたは希望する医療機関で勤務、あるいは国内留学など自由な選択肢があり、相談可能							
診療以外のキャリア	-	-	【各専攻内科指導医数】※2023年4月時点 循環器内科4名 呼吸器内科2名 消化器内科2名 糖尿病・内分泌内科1名 血液内科・輸血科3名 腎臓内科・膠原病科1名			腫瘍内科1名 総合診療科2名 救命救急科1名											
償還期間 消化年数	1年	2年	4年	5年	8.5年	9年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(高知県医師養成奨学金貸付金受給者の例)

※ 診療科別のプログラムも策定次第お示しする予定ですが、希望者がいた場合は個別対応します。
※1 岡山大学の研修期間は償還対象外となる。
※3 高知医療センター指導医が定期的に連絡をとり、キャリアアップを確認。

Q 現在の診療科、病院へ進んだきっかけ、働いた感想は？

A 進む診療科は最後まで迷っていたのですが、自分が小さい頃から抱いていた先生へのイメージが一番近かったかのがこの科だったからです。この病院を選んだのは、初期研修医の2年間を高知医療センターで研修させていたでいて、各科の垣根の低さや、それぞれの専門科の頼もしさを肌で感じ、次年度以降もこちらで研修したいと考えるようになりました。

Q 卒後から現在まで、卒後10年目以降のキャリアについて教えてください

A 高知医療センターで初期臨床研修を終えて、同院基幹プログラムの内科研修を開始したばかりです。僕が今やりたいことは、まずはたくさん臨床経験を積むことなので、日々の診療を大切に10年目までには先輩に自信を持って指導できるような臨床医になりたいと思います。

Q 休日の過ごし方、リフレッシュの仕方は？

A おいしいものを食べたり、買い物をしたりして過ごしています。まだ3年目で学ぶことが多く、また、今は

高知医療センター 内科



DR. 大高に
聞きました!
キャリアについて
教えて!

糖尿病内科・内分泌内科

大高 泰幸 DR.
otaka yasuyuki

Profile
出身大学/高知大学
初期研修病院/高知医療センター
卒後何年目/7年目
専門分野/糖尿病内科・内分泌内科



専門研修プログラムの詳細
<https://www2.khsc.or.jp/saiyou/recruit/re1-3/re1-3-1/>



後期臨床研修 HP
<https://www2.khsc.or.jp/saiyou/recruit/#ishi-shikaishi>

お問い合わせ
〒781-8555 高知県高知市池2125番地1
高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター 臨床研修管理センター 担当/青木
TEL: 088-837-3000 FAX: 088-837-6766
Mail/ kensyucenter@khsc.or.jp

プログラムの特色

高知医療センター小児科研修プログラム

当院は、総合周産期母子医療センターおよび救命救急センターを有し、高知県の周産期ならびに小児救急医療の分野で中心的役割を果たしています。小児科には、血液・がん、神経、循環器、内分泌、腎、新生児の領域に経験豊かな医師がおり、また小児外科、整形外科、脳外科、形成外科、口腔外科があり、関連領域の外科疾患も多数経験できる環境です。本プログラムでは、成人医療、救急医療、地域医療、プライマリ・ケア、育児支援、予防医学など幅広く対応できる研修システムを提供します。

専攻医週間スケジュール

	月	火	水	木	金	土・日
午前	病棟	病棟	病棟	病棟	病棟 産科病棟 正常新生児の診察	
午後	外来(予防接種)	外来(乳児検診)	フリー	外来	フリー	
夕方						

取得可能専門医

- 小児科専門医
- 小児神経専門医
- 血液専門医
- 小児血液・がん専門医
- 新生児専門医

キャリアパス

卒後年数	小児科専門医研修プログラム専攻医		小児科専門医				小児科指導医										
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
研修施設名	高知県下の研修病院		高知医療センター		幡多けんみん病院		高知医療センター		幡多けんみん病院(または中央医療圏でない他の地域病院)	高知医療センターまたは希望する医療機関で勤務、あるいは国内留学など自由な選択肢があり、相談可能							
診療以外のキャリア	-	-															
償還期間 消化年数	1年	2年	4年		6年	7.5年	9年										

※高知医療センターでの研修期間のうち、1年間を沖縄県立南部医療センター・子ども医療センターでの研修に代えることも可(県外のため研修期間は償還対象外となる)
(高知県医師養成奨学貸付金受給者の例)



専門研修プログラムの詳細
<https://www2.khsc.or.jp/saiyou/recruit/re1/re1-3/re1-3-1/>



後期臨床研修 HP
<https://www2.khsc.or.jp/saiyou/recruit/#ishi-shikaishi>

お問い合わせ

〒781-8555 高知県高知市池2125番地1
高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター 臨床研修管理センター 担当/青木
TEL: 088-837-3000 FAX: 088-837-6766
Mail/ kensyucenter@khsc.or.jp

Q 現在の診療科、病院へ進んだきっかけ、働いた感想は？

A きっかけは特に無く、大学低学年の頃から決めていました。高知県で小児科を研修するならば、症例数特に救急症例などをみると一番良いと思います。実際に働いてみて、専門性の高い指導医のもとで数多くの症例に主体的に関わることができる環境であり、効率良く実力がつくと思います。

Q 休日の過ごし方、リフレッシュの仕方は？

A 春休み・夏休み・ゴールデンウィーク・年末年始などはみんなで交代でまとまった休暇を取得します。普段の週末も子供の行事等で休ませてもらいことがあります。休日・夜間は当直医がいるため、基本的に呼び出しが無く、子供と出かけるなどリフレッシュできています。

Q 卒後から現在まで、卒後10年目以降のキャリアについて教えてください

A 初期研修2年目後半から育児休暇一年、その後初期研修を再開して修了。専門医研修中1年目に第二子出産し育児休暇一年を取得。その後は専門医研修に復帰し、継続しています。今後については、ずっと医療センターにいたので、専門医がとれたら一度他の施設にも行かせてもらって専門的な知識を深めていきたいです。

Q 研修医や医学生にアドバイスをお願いします

A 高知で小児科研修をするにあたっては、本当に良い病院です。少ない人数ながらもそれぞれ専門性の高い指導医が揃っていて幅広い症例を経験できます。救急日も多いため、common diseaseもたくさんあります。主体的に関わることができ、自分の担当症例でなくても上級医はいつも相談のつてくれ、尊敬できる先生ばかりです。また、これからのキャリアプランを考えた際に、育児休暇がメリットになるのは小児科だけだと思うので、女医さんやイクメンにもおすすめです。

高知医療センター 小児科

DR.永野に
聞きました!
キャリアについて
教えて!



小児科

永野 史翔 DR.

nagano fumika

Profile

出身大学/高知大学
初期研修病院/岡山医療センター
卒後何年目/13年目
専門分野/小児科

プログラムの特色

高知医療センター産婦人科研修プログラム

当院は産婦人科三次医療施設です。総合周産期母子医療センターを有し、周産期症例は豊富でそれ以外にも、婦人科、生殖医療の症例も多く、当院での研修で産婦人科専門医取得は十分可能です。6年目に産婦人科専門医を取得した後、更に3年経過後にサブスペシャリティ取得資格が得られます。当院で取得可能なものは、「周産期専門医」「女性ヘルスケア専門医」「生殖医療専門医」「産婦人科内視鏡手術技術認定医」などであり、複数のニーズに応えられるプログラムを提供します。

専攻医週間スケジュール

	月	火	水	木	金	土・日
午前	病棟または手術	朝:月2回抄読会 病棟または手術	病棟または手術	カンファレンス	朝:病棟勉強会 病棟または手術	
午後	病棟または手術	病棟または手術	病棟または手術	病棟または手術	病棟または手術	
夕方	月2回 周産期カンファレンス		月2回 産科救急シミュレーション			

※週1~2回、外来担当医

取得可能専門医

- 産婦人科専門医
- 産婦人科内視鏡技術認定医
- 周産期専門医
- 女性ヘルスケア専門医
- 生殖医療専門医

キャリアパス

卒業年数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
研修施設名	高知県下の研修病院		高知医療センター	高知医療センター、高知大学病院、幡多けんみん病院(6~12ヶ月で異動)ここにクリニック(3ヶ月)※1		高知医療センター(周産期専門医、生殖医療専門医は高知大学での研修も組み入れることも可能)※2				高知医療センターまたは希望する医療機関で勤務、あるいは国内留学など自由な選択肢があり、相談可能							
診療以外のキャリア	-	-															
償還期間消化年数	1年	2年	3年	5年			9年		※3								

(高知県医師養成奨学貸付金受給者の例)

※1 ここにクリニック(愛媛県新居浜市)での研修期間は、償還免除の対象外となる。
 ※2 高知医療センター指導医が定期的に連絡をとり、キャリアアップを確認。
 ※3 4~5年にここにクリニックの場合、期間に応じて償還期間は延長される。



専門研修プログラムの詳細
<https://www2.khsc.or.jp/saiyou/recruit/re1/re1-3/re1-3-1/>



後期臨床研修 HP
<https://www2.khsc.or.jp/saiyou/recruit/#ishi-shikaishi>

お問い合わせ

〒781-8555 高知県高知市池2125番地1
 高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター 臨床研修管理センター 担当/青木
 TEL: 088-837-3000 FAX: 088-837-6766
 Mail/ kensyucenter@khsc.or.jp

現在の診療科、病院へ進んだきっかけ、働いた感想は?

A 大学受験で浪人しているときに予備校で聞いた講演会のうちのひとつに産婦人科の先生の話があり、その講演のなかで、「手術室でおめでと、という声が聞けるのは産婦人科だけ」(人口的な意味で)プラスを増やせるのは産科だけ」という言葉に魅かれ、研修でもその喜びを感じる事ができたからです。

元々は、新専門医制度が始まる前でもあり、大学病院での後期研修を考えていたため、初期研修は別の病院で、と思っておりましたが、職場の雰囲気や、指導体制などからも当院での引き続きの後期研修を希望しようと思つたところに、新専門医制度で研修可能となったのがきっかけです。実際働いてみて間違つてなかったと思います。尊敬する上司が第一線から退くのが想定より早かったので、余計に一緒に働けて良かったな、と思いました。

卒後から現在まで、卒後10年目以降のキャリアについて教えてください

A 高知医療センターで初期研修後、そのまま後期研修を開始。プログラムの仕組みから、翌年に高知大学、幡

多けんみん病院、愛媛県のクリニックで研修させていただき、その後高知医療センターに戻り、産婦人科専門医をとりました。サブスペシャリティを周産期としようと考えたときに、ハイポリウムセンターでの研修をしたいと思います、上司に相談したところ偶然にも縁があり現在の職場での研修ができることになりました。

2年間の研修後は再度高知医療センターに戻る予定です。高知に戻るタイミングがちょうど10年目ですが、サブスペシャリティとしての周産期専門医以外にも、超音波専門医や遺伝専門医など様々な資格があり、施設基準として必要な資格も含まれるため、そういった資格をとりつつ後輩の指導にあたりたいと思います。今まで高知県でできていないこと(無痛分娩や外回転術、鉗子分娩術等)について、少しずつ進めていきたいなと思っています。

休日の過ごし方、リフレッシュの仕方は?

A 現在の職場は土日は当番制であり、日直や当直がなければフリーです。まだ1歳に満たない子供がいるので、子供に癒してもらっています。

高知医療センター 産婦人科

DR.高橋に聞きました! キャリアについて教えて!

産婦人科

高橋 成彦 DR.

takahashi naruhiko

Profile

出身大学/高知大学
 初期研修病院/高知医療センター
 卒後何年目/8年目
 専門分野/産婦人科

プログラムの特色

高知医療センター救急科研修プログラム

当院は3次救急の医療施設であり、救命救急センターを有しています。救急専門医、外傷専門医を目指す医師を募集しており「総合内科の能力をもった内科系救急医」、「外科診療を中心とした外科系救急医」を養成します。診断だけでなく、手術・集中治療、病棟主治医も救急医が行うため、救命救急、集中治療、災害医療も含めた幅広い分野での活躍が可能です。他診療科の資格取得を目指す場合は、研修の長期中断も可能であり、個々の希望に合わせた研修プログラムの設定が可能です。

専攻医週間スケジュール

	月	火	水	木	金	土	日
午前	朝カンファレンス 救急ホットライン	休 み	朝カンファレンス	朝カンファレンス ICU当番	ヘリ当番	休 み	日 直
午後	救急ホットライン	休 み	明け帰宅	ICU当番	ヘリ当番	休 み	日 直
夕方	救急症例検討会	当 直			ヘリ当番	休 み	日 直

取得可能専門医

- 救急科専門医
- 集中治療専門医



救急科 高知医療センター

キャリアパス

卒後年数	救急科専門研修プログラム専攻医			救急科専門医														
	1年 初期臨床研修期間	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	
研修施設名	高知県下の研修病院	高知医療センター	幡多けんみん病院、あき総合病院 他 (最大で1年以内)	須崎くろしお病院、大井田病院等の地域の医療機関 (※2の医療機関に準ずる) で地域医療に従事 ※3 (救急科専門研修プログラムはこの期間、中断扱いとなる)	高知医療センター				高知医療センターで勤務。ほかに希望する医療機関があれば、国内留学など自由な選択肢があり、相談可能									
診療以外のキャリア	-	-			大学院(社会人枠)にて学位取得を目指す													
償還期間 消化年数	1年	2年	3年	4年	7年				9年				-					

(高知県医師養成奨学貸付金受給者の例)

義務を満たすために地域医療機関に従事する場合は、研修を長期中断することが可能である。

※1 いずれか6ヵ月～1年以内：高知大学病院、近森病院、高知赤十字病院、沖繩県立南部医療センター、国際医療福祉大学成田病院、深谷赤十字病院、福岡大学病院(県外のため研修期間は償還対象外となる) 3ヵ月以内：日本医科大学千葉北総病院(県外のため研修期間は償還対象外となる)

※2 いずれか3ヵ月～6ヵ月：須崎くろしお病院、大井田病院、幡多けんみん病院、田岡病院(徳島県)(県外のため研修期間は償還対象外となる)、あき総合病院、田野病院、土佐市民病院、仁淀病院、くほかわ病院、嶺北中央病院、高北病院、椿原病院、四万十市民病院、渭南病院、大月病院

※3 高知医療センター指導医が定期的に連絡をとり、キャリアアップを確認



専門研修プログラムの詳細
https://www2.khsc.or.jp/saiyou/
recruit/re1/re1-3/re1-3-1/



後期臨床研修 HP
https://www2.khsc.or.jp/saiyou/
recruit/#ishi-shikaishi

お問い合わせ

〒781-8555 高知県高知市池2125番地1

高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター 臨床研修管理センター 担当/青木

TEL: 088-837-3000 FAX: 088-837-6766

Mail/ kensyucenter@khsc.or.jp

現在の診療科、病院へ進んだ
きっかけ、働いた感想は？

研修医の頃までの救命救急科はドラマで見ただけのイメージでした。初期研修中に一般病棟で受け持った患者さんが急変、どう対応してよいか分からなかったことがありました。その数か月後、高知医療センターで救急科研修をし、多種多様な病態で救急搬送される患者さんの対応に迷いました。研修終了後も患者さんが急変された時のことが忘れられず「このままでは、また目の前で苦しんでいる患者さんに何もできないな」と思い救急科を志望しました。医師3年目で救急医として勉強を始め、ドクターヘリやドクターカーを使用し医師自ら出向いていく病院前診療やICUでの重症患者、中毒や特殊な感染症、重症外傷・熱傷など診療するようになり、救急車の初期対応以外にも救急医が必要とされる様々な分野が広がっていることに気づかされ勉強しがいのある科だと感じています。

休日の過ごし方、リフレッシュの仕方は？

救急科の特徴として当直の前後が休みで比較的オンオフのはっきりした科です。コロナが流行する前は同期の友人と旅行や、職場の同僚と飲みに行くことも多く、最近バイクで県内の景色の綺麗な場所や温泉などにツーリングに行くことが多いです。

研修医や医学生にアドバイスをお願いします

救急対応や日々の病棟急変などは今後どの科を志望するにしろ必要なので

卒後から現在まで、卒後10年目以降のキャリアについて教えてください

卒後6年目に救急科専門医を取得する予定です。現在は集中治療や外傷外科の領域のサブスペシャリティを取得できればと考え6年目以降の国内留学を

高知医療センター 救急科

DR.伊與田に
聞きました!
キャリアについて
教えて!



救急科

伊與田 比呂人 DR.

iyota hiroyuki

Profile

出身大学/高知大学
初期研修病院/高知大学医学部附属病院、
高知医療センター
卒後何年目/8年目
専門分野/救急科
2023年4月より福岡大学病院で勤務

